

平成17年9月27日

各位

株式会社 UFJホールディングス
(コード番号 8307)

平成17年9月中間期業績予想および連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社が本年5月25日に公表した平成17年9月中間期(平成17年4月1日~平成17年9月30日)における、業績予想および連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成17年9月中間期業績予想

(単位:億円、%)

	営業収益	経常利益	当期純利益
前回予想 (平成17年5月)	160	90	90
今回予想	160	90	3,750
(前回予想額対比)	(-)	(-)	(3,660)
増減率	-	-	4,066.7

【修正の理由】

当社子会社のUFJ銀行の収益改善等により、当社が保有する同行株式の価値が回復し、同行株式に対する投資損失引当金の戻入益(特別利益)が発生する見込みとなりました。これに伴い、上記の通り当期純利益の予想を修正するものです。

2. 平成17年9月中間期連結業績予想

(単位:億円、%)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回予想 (平成17年5月)	10,800	2,600	1,400
今回予想	10,800	2,900	3,350
(前回予想額対比)	(-)	(300)	(1,950)
増減率	-	11.5	139.3

【修正の理由】

当社子会社のUFJ銀行・UFJ信託銀行において、与信関連費用の改善等により、当初予想比、経常利益・当期純利益が上方修正となる見込みであることから、当社連結の経常利益・当期純利益を、上記の通り修正するものです。
(UFJ銀行・UFJ信託銀行の業績予想については、別紙「ご参考」をご覧ください。)

以上

1. 傘下銀行の業績見通し

UFJ銀行

(億円)

	今回予想			5/25業績予想		
	単体+2分離子会社(*1)		連結	単体+2分離子会社(*1)		連結
	単体			単体		
実質業務純益	3,100	2,800		2,800	2,800	
経常利益	2,100	1,750	2,600	1,800	1,800	2,100
当期純利益	3,500	3,150	3,300	1,250	1,300	1,450
与信関連費用(*2)	2,400	2,400		650	700	

UFJ信託銀行

(億円)

	今回予想			5/25業績予想		
	単体+分離子会社(*1)		連結	単体+分離子会社(*1)		連結
	単体			単体		
実質業務純益	360	360		350	350	
経常利益	250	260	270	150	150	200
当期純利益	170	180	70	50	50	50
与信関連費用(*2)	60	60		150	150	

2行合算

(億円)

	今回予想		5/25業績予想	
	単体+分離子会社(*1)		単体+分離子会社(*1)	
	単体		単体	
実質業務純益	3,460	3,160	3,150	3,150
経常利益	2,350	2,010	1,950	1,950
当期純利益	3,670	3,330	1,300	1,350
与信関連費用(*2)	2,460	2,460	500	550

(*1)UFJ銀行においてはUFJストラテジックパートナー(UFJSP)およびUFJエクイティインベストメンツ(UFJEI)、UFJ信託銀行においてはUFJトラストエクイティ(UFJTE)を含みます。

なお、従来、分離子会社合算計数は、銀行・信託単体との単純合算計数を開示してまいりましたが、UFJEIの清算に伴うUFJ銀行への株式売却・清算配当が発生していることから、今回の予想においては、当該取引に係るUFJ銀行と同社との内部取引を消去した計数としております。(UFJ信託銀行についてもUFJTEとの内部取引を消去しております。)

(*2)与信関連費用(償却債権取立益含む)のプラス表示は戻入益の計上を示しております。

実質業務純益

・2行合算(分離子会社を含まない単体合算)の実質業務純益は、UFJ銀行がUFJエクイティインベストメンツ(UFJEI)から清算配当を受け取ること等により、当初予想3,150億円から3,460億円に上方修正となる見込みです。当該内部取引を消去した分離子会社合算ベースでは、当初予想(3,150億円)とほぼ変わらない水準(3,160億円)と見込んでおります。

与信関連費用

・貸出ポートフォリオの改善が上期に前倒しで進んだこと等を背景に、大口お取引先に対する貸倒引当金の戻入益が発生したこと等により、2行合算(分離子会社含む)で当初予想の550億円(戻入益)から2,460億円(同)となる見込みです。

経常利益・当期純利益

・与信関連費用の改善を主因に、2行合算(分離子会社含む)の経常利益・当期純利益はそれぞれ当初予想の1,950億円、1,350億円から、2,010億円、3,330億円に上方修正となります。なお、経常利益に比べて当期純利益の修正幅が大きくなっておりますが、これは特別利益に計上される貸倒引当金戻入益の増加を主因とするものです。

2. 自己資本比率の見通し

	今回予想(*1)	8/8予想(*2)
UFJホールディングス(連結)	11%程度	10%台半ば
UFJ銀行(連結)	11%台前半	10%台後半
UFJ信託銀行(連結)	12%台後半	12%台前半

(*1)本日発表している公的資金劣後債1000億円償還を織り込み済み

(*2)第1四半期開示時に公表